

# 一般社団法人長野県介護支援専門員協会総会に寄せて

長野県知事 阿部 守一

このたび、一般社団法人長野県介護支援専門員協会の総会が開かれますことを、心よりお慶び申し上げます。

貴法人におかれましては、平成19年（2007年）にNPO法人として設立されて以来、長野県内の介護支援専門員の皆様がその職務を的確に遂行できるよう、知識と技術の研鑽、および職域の枠を超えた専門性と職業倫理の確立に努め、常に時代を先取りした県民の介護福祉増進に取り組んでこられました。

これまでの間には、数多くの困難や苦境があったことと拝察いたしますが、運営に尽力してこられた小林会長をはじめ、関係の皆様介護福祉に対する並々ならぬ情熱と、日々のたゆまぬご努力に対し、心から敬意を表しますとともに感謝申し上げます。

また、世界的に新型コロナウイルス感染症がまん延し、長野県内でも多くの陽性者が発生しております。そのような状況下において介護現場で従事している専門員の方々が、感染予防対策をしっかりと対応し、日々の業務を遂行されていることに重ねて感謝申し上げます。

ご承知のとおり、長野県は平均寿命が女性で全国一位、男性で全国二位であり、高齢者の就業率が高いなど、全国屈指の健康長寿県ですが、今後高齢化が一層進展し、高齢者の人口は、令和22年（2040年）にピークを迎え、特に85歳以上は令和2年（2020年）の約1.5倍と見込まれており、介護需要の増加が予想されております。

このような中、県では、「第八期長野県高齢者プラン」の中で「長寿の喜びを実感し、ともに支えあい、自分らしく安心して暮らしていける信州」を基本目標として掲げ、健康寿命のさらなる延伸や、医療、介護、介護予防、生活支援、住まいなどの各サービスが切れ目なく提供される「地域包括ケア体制」の確立に取り組んでまいります。貴法人には、引き続き地域住民の要望に応えた先進的なサービスの提供をご期待申し上げますとともに、プランの着実な推進に向けてご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、長野県介護支援専門員協会の益々のご発展と、関係する皆様のご健勝をお祈り申し上げ、お祝いのことばといたします。